

1. 学校マネジメントの深化

事例③

【観点Ⅳ】「学校・家庭・地域による目標協働の達成(目標協働達成)」

取組実践校: 由布市立挾間小学校 (児童数593名 25学級)

※学校運営協議会設置校

「『地域とともにある学校』を目指した学校運営協議会の体制づくり」

- ①課題を共有し、共通の目標(ビジョン)をつくり上げる。
- ②学校運営協議会としてできることは何かを考える。

「熟議で一步前進」 共有サイクルを回す

第1回 4月 熟議①「情報の共有」
現状把握と共通理解

CS委員でSWOT分析を実施



第2回 6月 熟議②-1「ビジョンの共有」
どんな姿を目指すのか

大事なことは学校の目標との擦り合わせ

教育目標 (1)主体的に学び、(2)人とのつながりを大切にする子どもの育成

本物に触れ本物に学ぶ

- ・地域人材の活用
- ・体験活動の充実
- ・人とのふれあい
- ・学びの創出 等

主体的な学び部会

人と人を繋ぐ

- ・保護者同士を繋ぐ
- ・幼小の連携
- ・PTAと連携した環境整備 等

人とのつながり部会

CS委員の個別面談 7月

- ・面談者: 主幹教諭
- ・時間: 30~60分
- ・内容: 趣味・特技、地域課題、子どものためにできること 等

個別面談は何のため?

各自が自分の強みを生かして活動する(できることで貢献・リソースの開発)

「個人の活動計画」を作成

【取組例】K委員の活動計画

いつ	2学期から
どこで	学校の図書館で
誰に	低学年に
何を	本の読み聞かせを
ゴールイメージ	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども理解を深める。 ・様々な本と出会わせ、興味関心を喚起する。 ・知ること、学ぶことへの意欲を高めていく。

第4回 2月 熟議②-3「成功体験の共有」
振り返り

今年度の取組の総括
何がよかったか、見えてきた課題は?
「成果・達成感・やりがい」を実感

次年度への意欲の向上😊

学校運営協議会の持続性・有効性を高めていく

第3回 9月 熟議②-2「取組計画の共有」
各自の取組や思いをシェアする

- ・各自の取組内容を説明し合い、活動や思いを共有する。
- ・困りや悩みへの助言、できるところから協働

【成果例】親児の会(父親部会)の取組拡充
→幼稚園の保護者にも紹介

